



平成 27 年 10 月 16 日

各 位

会社名 富士紡ホールディングス株式会社  
代表者名 取締役社長 中野 光雄  
(コード番号：3104 東証第一部)  
問合せ先 取締役 吉田 和司  
(TEL：03-3665-7612)

### 新株式発行等に関する調達資金の使途変更のお知らせ

当社は、平成24年11月15日付取締役会決議に基づき、新株式発行及び自己株式の処分（以下「本件公募増資等」という。）を行いました。これに係る平成24年11月15日付「新株式発行及び自己株式の処分並びに株式売出しに関するお知らせ」及び平成24年11月27日付「発行価格、処分価格及び売出価格等の決定に関するお知らせ」並びに平成24年12月21日付「第三者割当増資における発行株式数の確定に関するお知らせ」にて開示いたしました「調達資金の使途」について、下記のとおり変更することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 変更の理由

当社グループは、企業価値の持続的拡大を最重要課題として、これまでの中期経営計画『変身 06-10』、『突破 11-13』に続き、平成 26 年度から平成 28 年度を計画期間とする中期経営計画『邁進 14-16』を策定し、これを実行しております。本件公募増資等は、中期経営計画において重点事業と位置付けている 3 事業のうち研磨材事業並びに化学工業品事業における設備投資資金を確保するとともに、今後の本格的な業容拡大に伴って増大する事業リスクに見合う堅固な財務基盤の確立、投資余力の拡大を目的として実施いたしました。

当社子会社であるフジボウ愛媛株式会社における研磨材事業の生産能力増強等のための設備投資につきましては、本社工場、小山工場及び小坂井工場における設備投資を実施いたしました。大分工場の設備投資につきましては、研磨材事業の需要動向等を勘案し、投資時期等を再検討しております。

一方、当社子会社である柳井化学工業株式会社においては、本件公募増資等の後に新たな設備投資計画を策定し、化学工業品事業の生産能力増強のため、平成 26 年 1 月より総額 2,011 百万円の設備投資に着手しております。

このような状況であることから、本件公募増資等による調達資金の使途につきまして、フジボウ愛媛株式会社大分工場の設備投資資金として充当を予定していた 715 百万円を、柳井化学工業株式会社における化学工業品事業の生産能力増強のための設備投資資金として充当することに変更することといたしました。

## 2. 変更の内容

変更箇所は\_\_\_\_\_野で示してあります。

### <変更前>

今回の一般募集及び本件第三者割当増資に係る手取概算額合計 4,013,032,000 円については、全額を平成 24 年 12 月から平成 27 年 10 月末までに当社子会社への投融資資金に充当する予定であります。

投融資先の資金使途については、平成 24 年 12 月から平成 27 年 10 月末までに当社子会社であるフジボウ愛媛株式会社における研磨材事業の生産能力増強等のための設備投資資金として 3,660,032,000 円（本社工場に 1,497,000,000 円、小山工場に 68,000,000 円、大分工場に 715,000,000 円、小坂井工場に 1,380,032,000 円）を、平成 24 年 12 月から平成 25 年 9 月末までに当社子会社である柳井化学工業株式会社における化学工業品事業の生産能力増強のための設備投資資金として 353,000,000 円を充当する予定であります。

### <変更後>

今回の一般募集及び本件第三者割当増資に係る手取概算額合計 4,013,032,000 円については、全額を平成 24 年 12 月から平成 28 年 1 月末までに当社子会社への投融資資金に充当する予定であります。

投融資先の資金使途については、平成 24 年 12 月から平成 27 年 10 月末までに当社子会社であるフジボウ愛媛株式会社における研磨材事業の生産能力増強等のための設備投資資金として 2,945,032,000 円（本社工場に 1,497,000,000 円、小山工場に 68,000,000 円、小坂井工場に 1,380,032,000 円）を、平成 24 年 12 月から平成 28 年 1 月末までに当社子会社である柳井化学工業株式会社における化学工業品事業の生産能力増強のための設備投資資金として 1,068,000,000 円を充当する予定であります。

## 3. 業績への影響

本件変更に伴う当社業績への影響は軽微であります。

以 上